

# 献血運動推進に尽力

## 製鉄病院には感謝状

室蘭と登別の各団体に12日、献血運動推進協力団体として尽力したことで室蘭保健所から表彰状が伝達された。

日本工学院北海道専門学校（登別市札内町、中川明弘校長）に厚生労働大臣表彰、製鉄記念室蘭病院（室

蘭市知利別町、松木高雪院長）には感謝状が、室蘭保健所の山本長史所長から手渡された。

福岡県福岡市で5日に行われた第49回献血運動推進全国大会で、功績のあった団体が選ばれた。

## 室蘭保健所 表彰状を伝達

日本工学院は開校当初から32年間にわたり、学生や職員がボランティア活動の一環として献血を行っている。俵藤亥久生副校長は「地方から来ている学生の健康管理にも役立っている」と今後も継続していく決意を語った。

製鉄記念室蘭病院は28年にわたり職員が献血に協力している。斉藤俊一副理事長は「手術の際に輸血を大量に使っていません。それに比べると献血は少ないですが、今後も協力していきたい」と話していた。

（佐藤重理）

表彰を受け  
謝辞を述べる  
俵藤副校長

# 登別・日本工学院に厚労大臣表彰

